

## 審査方法等の説明

### <募集要項P8 6より抜粋>

#### (1) 審査方法

選定委員会において、申請者から提出のあった事業計画書の内容等について、サービス向上、管理経費の節減、地域経済への貢献、管理運営の安定性、より良い地域社会を形成する観点などの次の選定基準に基づく得点を参考のうえ、総合的に審査し、候補者を選定します。

#### (2) 選定基準

指定手続条例第4条に規定する事項を踏まえ選定します。

- ① 事業計画書に記載した事業計画の実施に要する費用が適当であること。
- ② 事業計画書の内容が、公の施設の設置の目的を効果的かつ効率的に達成することができるものであること。
- ③ 事業計画書に沿った公の施設の管理を適正かつ確実にを行う能力を有すること。

#### (3) 指定管理者選定の評価項目

##### 個別審査項目（選定委員会の委員個々に審査する項目）

選定基準	審査項目	審査のポイント	確認書類	配点等
I 基本事項 (第1次審査評価項目)	1 施設の設置目的と管理運営方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組合が示す管理運営方針と申請者が提案した方針は合致するか。</li> <li>・申請者の経営モラルは適切か。</li> </ul>	事業計画書 (運営方針)	満たしていなければ「失格」
	2 収支計画の適確性及び実現の可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者が提示した指定管理料は、組合が示した上限額以内となっているか。</li> <li>・収支計画は実現可能なものか。</li> <li>・業務遂行のための適切な積算となっているか。</li> <li>・現指定管理者が申請者の場合は、現事業計画の履行状況から、次期事業計画は実現可能か。</li> </ul>	事業計画書 収支計画書 ※収支計画の積算根拠資料を含む	
	3 施設の維持管理の適確性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該施設を適切かつ安定的に管理運営する能力があるか。</li> </ul>	事業計画書	
	4 労働法令の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働関係法令は遵守しているか。</li> <li>・最低賃金は遵守しているか。</li> </ul>	労働法令違反状況 最低賃金遵守状況等	
II 施設の平等利用の確保	平等利用を図るための具体的手法と期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者や障がい者等、全ての利用者の平等な利用や利用のしやすさに配慮しているか。</li> <li>・事業内容に偏りがいないか。</li> </ul>	事業計画書 (運営方針) (事業内容)	5
III 事業計画書の内容が施設の目的を効果的かつ効率的に達成することができること	1 サービス向上を図るための具体的な手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス向上のための取組内容は適切か。</li> <li>・募集要項(仕様書)で示した内容への提案として適切か。</li> <li>・施設の機能や設備を十分に活用した提案となっているか。</li> <li>・自主事業の企画内容は、サービスの向上を一層図るものか。</li> </ul>	事業計画書 収支計画書 ※収支計画の積算根拠資料を含む	30
	2 施設の維持管理の内容の妥当	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理の内容(実施回数、箇所等)は、適切な計画となっているか。</li> <li>・施設の安全管理、利用者の安全管理への取組(防</li> </ul>	事業計画書 ※維持管理の内容(回数、箇所等)	5

	性	犯・防災・事故防止・感染症防止等の対策)は十分か。		
	3 利用者の増加を図るための具体的手法	・利用拡大の取組内容は十分か。 ・広報計画の内容は適切か。 ・具体的かつ適切な達成目標(利用者数等)を設定しているか。	事業計画書	15
	4 管理運営に有益な地域活動等	・地域との関わりが強い活動や地域と一体となった活動並びに地域、関係機関及びボランティア等との連携は十分か。	事業計画書	5
IV 事業計画書に沿って施設の管理を適正かつ確実に行う能力を有すること	1 安定的な運営が可能となる人的能力及び運営体制	・職員体制(人数、配置体制)は十分か。 ・責任の所在は明確か。 ・有資格者、経験者等の配置は十分か。 ・職員の採用、確保方針は適切か。 ・職員の育成、研修体制は十分か。 ・外部委託の実施計画は妥当か。 ・共同企業体の場合、構成団体の責任及び役割分担は妥当か。 ・過去に組合の公の施設の指定管理者として重大な協定違反等をした事実はないか。あった場合は適正な措置がとられているか。	事業計画書 (組織図) (実施体制) (雇用計画) (研修計画) 資格証明書 共同企業体協定書	5
	2 財務状況及び経営基盤	・申請者の財務状況は健全か。 ・金融機関、出資者等の支援体制は十分か。	会社概要、定款、登記事項証明書、財務諸表	5
V その他	1 利用者要望への対応	・利用者等からの苦情、要望の把握及びそれらへの対応体制は妥当か。 ・トラブルの未然防止、発生時の対策は妥当か。	事業計画書 (相談体制)	5
	2 緊急時の対応	・防災対策、緊急時及び事故発生時の対策(未然防止対策を含む)は妥当か。	事業計画書 (リスク管理) (緊急時体制)	5
	3 情報管理、個人情報保護及び公益通報者保護の取組	・情報管理、個人情報保護及び公益通報者保護への取組は妥当か。	取組方針等	5
	4 地域経済への貢献	・地元企業等の参画・活用や地域経済への貢献を考慮しているか。	事業計画書	10
	5 組合の施策への協力	・組合が進める各種施策(別表)に対し現に協力している、又は協力することが可能か。	会社概要 事業計画書	5
合計				100

**一括審査項目(選定委員会として審査する項目)**

選定基準	審査項目	審査のポイント	確認書類	配点等
III 事業計画書の内容が施設の目的を効果的かつ効率的に達成することができること	1 管理経費における経済性	・効率的な維持管理を図ることなどにより、提案額は組合が示す上限額と比べ節減は図られているか。	事業計画書 収支計画書 ※収支計画の積算根拠資料を含む	10
合計				10

#### (4) 審査得点算出方法

6(3) 選定基準及び配点表に基づき、選定委員会委員による個別審査項目の合計得点に選定委員会による一括審査項目の得点を加算した合計を審査得点とする。

#### 個別審査項目 (600 点満点)

・各委員得点 (100 点/1 名) × 6 名 = 600 点

#### 一括審査項目 (10 点満点)

管理経費参考価格と比べた、提案額の削減率により、下記評価基準に基づき、管理経費における経済性の評価を実施する。

《評点区分及び基準》 (一括審査項目)

選定基準	審査項目	配点等	評点区分	評点基準
Ⅲ 事業計画書の 内容が施設の 目的を効果的 かつ効率的に 達成すること ができること	管理経費における経済 性	10	10	4%以上
			9	3%~4%未満
			8	2%~3%未満
			7	1%~2%未満
			6	1%未満